

## 受章、受賞 おめでとうございます！

### 旭日単光章受章 (有)池田牧場 池田喜久子さん

令和元年 11 月、東近江市で酪農経営とジェラートの製造販売をされている(有)池田牧場の池田喜久子さんが旭日単光章を受賞されました。旭日単光章は、各分野において顕著な功績を挙げた方に国から授与される名誉ある勲章です。改めて心よりお祝い申し上げます。

池田牧場のジェラートショップ「香想」は、今や滋賀県の代表的なグルメスポットとして県内外から多くのお客さんが訪れています。23 年前、大事に育てた乳牛から搾った生乳を生産調整のために棄てなければならなかったことに憤りを感じるとともに、消費者の顔が見える農業をしたいという喜久子さんの思いから生まれたお店です。

当時は、酪農家による自家生乳を使ったジェラートの製造販売は全国でも少なく(関西では初!)、6 次産業化の先駆けとなる取組でした。喜久子さんは 47 歳の時に本場のイタリアンジェラートを学ぶため、何のツテもない中、旅行会社に現地の通訳を手配してもらい、ローマからミラノまでジェラート職人を訪ねて回ったそうです。

開店後約 3 年間は寝る暇もない毎日で大変だったとのこと。夫の義昭さんからは、新たな設備投資への不安、保健所の営業許可が下りるまでの苦労話などをお聞きしました。ただ、人がやったことのないことに取り組むことに面白みがあり、自身の熱意に賛同し、支えてくれる人がいたからこそお店を軌道に乗せることができたとのことでした。

平成 15 年にはジェラートショップを現



授賞式での池田さんご夫妻



在の場所に移転する他、地元食材にこだわった農家レストラン「香想庵」を開業され(現在は一旦閉店)、平成 21 年からはキャンプ場「あいきょうの森」を運営されるなど、地元の雇用拡大や地域活性にも大きく貢献されています。また、喜久子さんは平成 23 年から農業委員に就任され、女性の農業参画に対しても功績を残されています。

今回の受賞は義昭さんはもちろんのこと、支えてくれた方々と一緒にいただいたものと、身に余る思いで受け取られたそうです。現在は経営の第一線からは退き、後継者を

見守る側に回っておられますが、今も多く  
の小中学校等からの依頼を受け「食と命の  
つながり、命をいただく大切さと感謝の気  
持ち」を伝えることをモットーに講演され

ています。

今後も多くの若手や女性農業者の良きア  
ドバイザーとして刺激を与え続けていた  
きたいと思います。 (加藤)

## 農林水産大臣賞受賞 (有)古株牧場さん

令和元年12月、有限会社古株牧場（竜  
王町、代表取締役社長 古株治明氏）さん  
が令和元年度全国優良経営体表彰6次産業  
化部門農林水産大臣賞を受賞されました。

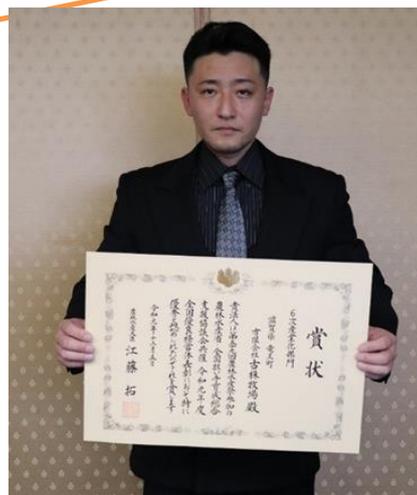
全国優良経営体表彰は、意欲と能力のあ  
る農業者の一層の発展を目的とし、農林水  
産省と全国担い手育成総合支援協議会が優  
れた経営を実践されている農業経営体の方  
に表彰を行います。古株牧場さんの受賞を  
お祝いするとともに受賞の概要をご紹介します。

古株牧場さんは水稲、酪農、肉用牛に自家  
生乳を用いた乳製品の加工・販売を加えた  
複合経営を展開。「牧場に来て牛乳を生産す  
る牛を見てほしい」というこだわりのもと、  
「地に足をつけた農業」をコンセプトにい  
ち早く6次産業化に取り組まれました。

ソフトクリームやジェラート、チーズ、ピ  
ザなど様々な商品開発のほか、従業員を国  
内外の研修に派遣するなど新たな取り組み  
と高品質の加工品づくりに意欲的に挑戦さ  
れています。

平成17年に農場内にジェラートショッ  
プ「湖華舞」開設後、しぼりたての品質の良  
い生乳を使った乳製品が評判となり、県内  
に続々と2号店、3号店をオープンし、売  
り上げの向上を着実に実現されました。

チーズや石窯ピザ作りなど食育体験のほ



社長 古株治明さん

か、地元観光協会と連携した水稲栽培体験  
ツアーなど消費者との交流も活発に行っ  
ておられます。離農農家から農地を引き受  
けたり、稲わらを収集して牛に給与、牛糞を  
活用する循環型農業を行うなど、地域農業  
にも貢献されています。

また、現社長の就農とともに肉用牛部門  
を強化拡大。近江牛のブランド力を生かし、  
出荷する肉用牛のうち約3割を海外に輸出  
するなど販路を拡大されました。現在では  
水稲、麦・大豆のほか乳牛約50頭、肉用牛  
約800頭飼養され、多角的な経営を続けら  
れています。これら様々な取り組みが高く  
評価され、このたびの受賞の決め手となり  
ました。

これからも地域の農業をけん引する経営  
体としてより一層のご発展ご活躍をお祈り  
いたします。 (三松)